

こうでねいと 通信

第6号

NPO 法人 みやぎ『こうでねいと』

☎ 022-268-0501

令和元年7月

蓄音機のおはなし

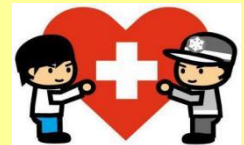


最近、毎月の世話人会の日には大きなラップの蓄音機が置かれているのを皆さんはご覧になっているでしょう。遡ること十数年前から仙台市のシルバーセンターを会場に2ヶ月に一回のSPレコード鑑賞会をボランティア活動として行っていました。それが縁で数年前から富谷町（現在は富谷市）の公民館に呼ばれてシニア活動の一環で始まったのがきっかけとなり、今や6箇所の公民館で開催することになりました。SPレコードは78回転の円盤で当時蓄音機の専用レコードで戦前から昭和30年まで33回転のLPレコードの出現でその歴史が幕を閉じるまで、ラジオの普及の無い時代の娯楽のスターでした。蓄音機は電気のいらぬ機械でアームの先の音口（サウンドボックス）にセットした鉄針が円盤の溝をけずります。その振動が大きな音に拡張されて音楽や演説の再生が出来る、当時の市民にとっては貴重な娯楽の贅沢品だったと聞かされています。ボランティアカルチャーで蓄音機の奏でる音楽を懐かしむ70代、80代の参加者、音の独特の響きに新鮮さを感じる蓄音機を知らない世代に年齢109歳の蓄音機と、聴衆と同じシニアとなったSP盤は再び活躍する機会を得ています。私たちが歳を重ねても活躍できるようになりたいものですね。

理事長：齋藤 宏直

救命講習

～ 命のバトンを繋ぐために ～



救急車が到着するまでに『助けることのできる命がある』

世話人は不定期で勉強会を行っています。5月は仙台青葉消防署片平出張所より講師をお招きし、心臓マッサージ、AEDの使い方を学びました。





観戦



活躍の場を広げて

PICK UP 3

大見本市

2月にメディアテークで開催された大見本市に、佐藤真理子様の『花魁画』が展示されました



草月



6月にメディアテークで開催された生け花展に、芹田広子様の作品が展示されました

とっておきの音楽祭



伊藤優様は、毎年6月に開催されている『とっておきの音楽祭』で、長年スタッフとして活躍されています

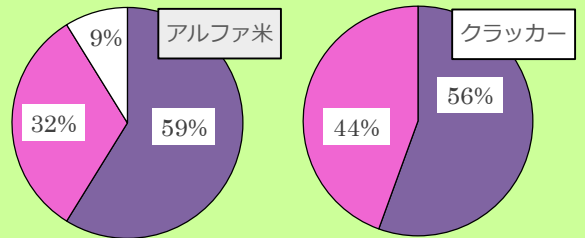
～災害時に備える～

非常食(アルファ米, クラッカー)の試食を行い、災害時の備えについて確認しました



アンケート結果

アルファ米については 91%、クラッカーに関しては 100%の方が【美味しい・普通】と答えました。また、・塩がきいて美味しかった・しょっぱい・なかなかいける・もう少し塩分がほしい・非常食としては良い味・非常食は大切だと実感した、等の感想が寄せられました。



■美味しい □普通 ○美味しくない

